

● 地域提案型

平成21年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	中華人民共和国
2. 事業名	中国寧夏回族自治区農村部等での汚水処理・汚泥・家畜糞尿有効活用
3. 事業の背景と必要性	<p>経済成長めざましい寧夏回族自治区の都市部では、急速な工業化・都市化の進行に伴う水質悪化が進行しているため、水質浄化を目的とする汚水処理場の建設、整備が進められているが、都市周辺部の農村・観光施設等においては依然として劣悪な環境下であり、汚水処理区域を拡大させる必要に迫られている。</p> <p>現地郊外における農村部・大型観光施設等では汚水処理施設が未整備であり、中長期的観点からの汚水処理整備最適化計画とあわせて小規模汚水処理技術が求められている。</p>
4. プロジェクト目標	中国寧夏回族自治区農村部のモデル地域で汚水処理整備計画が最適化され、有機物の循環活用施策の立案と実施が可能となる体制をつくる。
5. 対象地域	中国寧夏回族自治区銀川市
6. 受益者層	寧夏回族自治区住民
7. 活動及び期待される成果	<p><成果></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域特性に応じた小規模汚水処理施設が設置可能となる技術を習得する。 2. 地域住民で応用可能な省エネルギー型の肥料製造等による有効利用技術を習得する。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1. 現地の汚水処理と汚泥の発生状況を調査するとともに、汚泥処理の現状と課題を把握・整理する。 1-2. 現地で試験的に浄化槽を合同で設置し、具体的な施工・運転技術の理解を図る。 1-3. 島根県内で取り組まれている多様な汚水処理手法や汚泥の有効利用策を学習するとともに、具体的な汚泥処理技術の習得を図る。 1-4. 汚泥に含有される有害物質の除去技術、並びにコンポスト製造技術の習得を図る。 1-5. 単独浄化槽の稼働状況確認・汚水処理整備計画の課題整理と必要な修正・指導を行う。 2-1. 汚泥・家畜糞尿発酵処理状況を調査するとともに、コンポスト製造に向けた具体的対応策を検証する。 2-2. 汚水・家畜糞尿処理事業管理者（政府機関・事業者）に対して、汚泥の資源化技術及び有効利用策への理解を深める。 2-3. 地域特性に応じた家畜糞尿有効活用技術の習得を図り、地域住民への普及活動体制を整備する。 2-4. 汚泥・家畜糞尿有効活用に向けた課題整理と必要な修正・指導を行う。
8. 実施期間	2010年5月～2013年2月
9. 事業費概算額	9,933千円
10. 事業の実施体制	<p>（島根県）管理調整部門…環境生活部文化国際課 技術分野…各担当部署（土木・農林水産・環境生活部）</p> <p>（寧夏回族自治区）管理調整部門…寧夏科学技術庁・外事弁公室 技術分野…寧夏科学技術庁・汚水処理有限公司・寧夏農林科学院 寧夏愛伊河管理局・寧夏大学</p>
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	島根県
2. 対象国との関係、協力実績	<p>両県区は友好県区協定を締結し、技術研修員の受け入れなどを継続的に行う一方、県民団体が毎年、植林活動を行うなど、自治体間交流と併せて、民間レベルの交流・協力活動と幅広く実施している。</p> <p>2007年度からは草の根技術協力事業（地域提案型）により汚水処理及び汚水汚泥再利用技術協力を双方が緊密に連携を図った体制で実施している実績を持ち、本案件も同様の体制で準備を整えている。</p>